



  
 静岡縣沼津御用邸  
 皇居宮大夫伯爵香川敬三

華族女学校の再校式に  
 皇后陛下より賜はりたる  
 令旨の寫

此度新に再校女学校と設立し  
 今日其開校の式を舉ぐは、  
 婦人たる女子は慈順の徳を體  
 して善く父母舅姑に事へ又  
 其良人と助けて、善く一家の事  
 と理め、其母たるにありては、其子と  
 家庭の内に教育するの義務  
 ありとも、力に及ばざるに在せる  
 学校なるべし。近來各地女  
 学校の設けり、今も、特に再校  
 のために本校を新設するは、皆此  
 と趣に基き、るものなり。されば  
 本校の女子を、諸科の學術に  
 熟達せしめ、いづれも更に道德  
 の源に溯り、右貴地位に在りて  
 孝順貞烈慈愛の徳と修め、  
 國家教育の本旨に背かざるん  
 ことを期し、又教育者は、女子教  
 育の大任をおもひ、務めて、教授の  
 方法に注意し、善く其學科の  
 要領を得せしむ。今日本校の  
 式に臨み、聊か存思を述べて前  
 途の進歩を望む。

